

学校自己評価 保護者アンケート結果

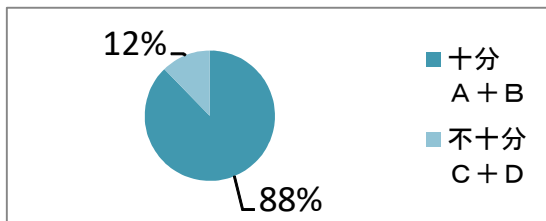
師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察申し上げます。
さて、11月にご協力いただきました「学校評価アンケート」の結果がまとまりましたので、下記のようにご報告いたします。この結果を受け、さらによりよい学校づくりのために努力をしていきたいと思っております。

記

I 実施方法 ○アンケート対象 真田中学校保護者 ○実施日 令和元年10月25日配布

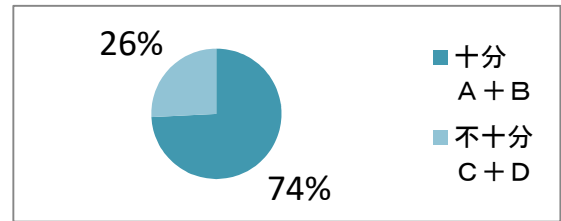
II 結果と考察（数字は家庭数）

①お父さんは、いきいきと学校生活を送っていますか。



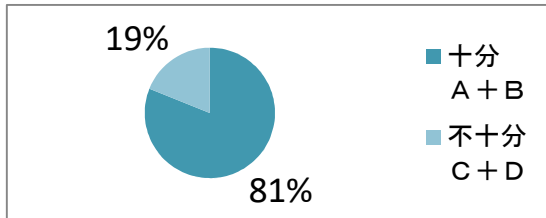
〔考察〕
多くの生徒がいきいきと学校生活を送ることができている。12%の不十分と感じている生徒達への支援を大切に考えたい。

②お父さんは、学習内容を理解しようと意欲的に学習していますか。



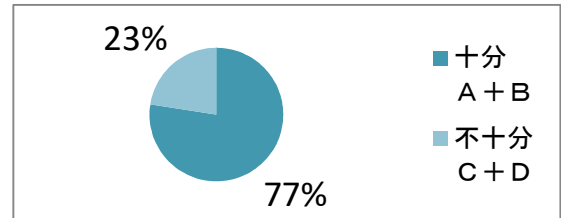
〔考察〕
理解のため、意欲的に学習できていない生徒を大切に考え、わかりやすく意欲を引き出す授業改善に全校で取り組みたい。

③お父さんは、ご家庭で家庭学習ができる環境を作っていますか。



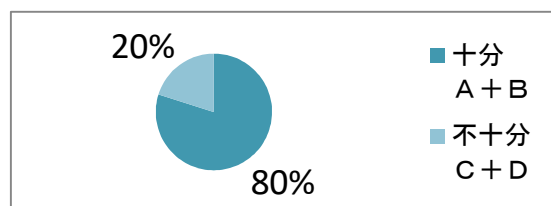
〔考察〕
生徒が主体の家庭学習を目指して、ここ数年各教科で取り組んでいる。さらに達成感もてるように内容を工夫したい。

④お父さんは、校外活動や生徒会活動に積極的に参加しようとしていますか。



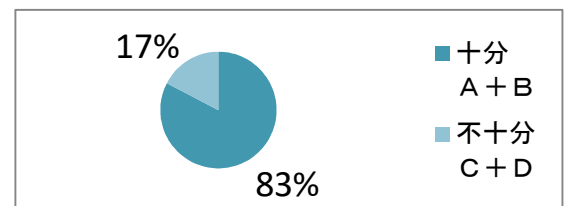
〔考察〕
積極的に参加する行動が少ないと感じている保護者がやや増加している。呼びかけなどを多くして、積極的な参加を促したい。

⑤生徒たちは、あいさつができていますか。



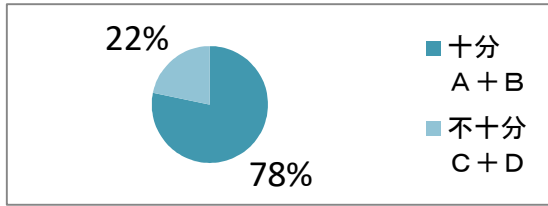
〔考察〕
あいさつは、できているものの、ここ数年不十分の値がやや増加している。生徒会や部活動と連携し、自然にあいさつが交わされる学校をさらに目指したい。

⑥生徒たちは、集団生活に必要な約束やきまりを守って生活していますか。



〔考察〕
ここ数年、生徒の約束や決まりに対する意識は、定着しているように感じている。さらに、校外の公共施設におけるマナーの意識を高めたい。

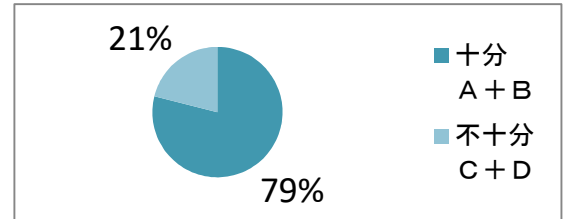
⑦教師は授業で、生徒の伝え合う力を育てるような授業の工夫をしていますか。



〔考察〕

伝え合い、高め合う学習の重要性が教師の間に浸透してきている。伝え合いの実践が日常的な授業で行われるようにしたい。

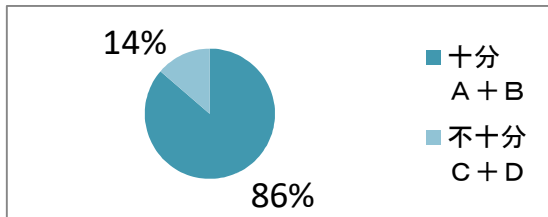
⑧教師は、お子さんの学習を適切に支援するとともに、適切な評価をしていますか。



〔考察〕

個の実態を見取り、適切な支援と評価を行うことは授業の基本である。さらに、温かく学習意欲を引き出す支援を心がけたい。

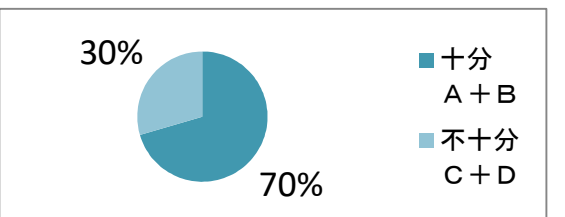
⑨学校や学年、担任が作るお知らせや通信等の内容は適切ですか。



〔考察〕

学年や担任によるお知らせや通信の違いを指摘するご意見をいただいた。学校の様子が家庭に十分に伝わるよう、学校全体で手だてを工夫したい。

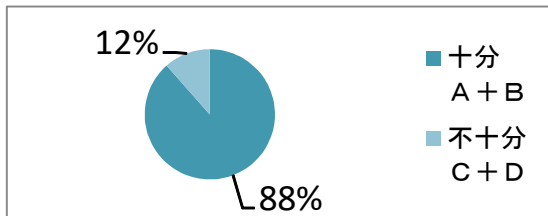
⑩お子さんの心身の問題について、学校に気軽に相談できますか。



〔考察〕

30%の保護者が気軽に相談ができにくいと回答している。学級PTAのあとに自由懇談を設けるなど、保護者と学校の距離を縮める手だてを工夫したい。

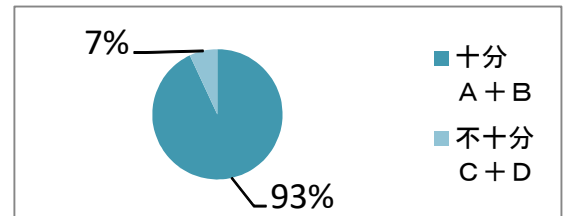
⑪学校において、生徒たちへの安全に関する指導は十分になされていますか。



〔考察〕

安全教育係やPTAの真田っ子委員会の活動など、安全に関する活動を充実させ、事故のない学校をさらに目指したい。

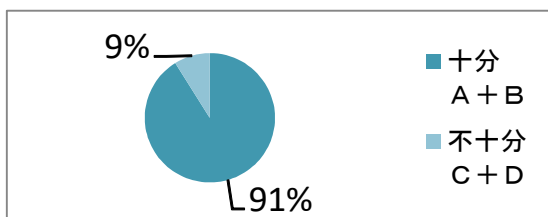
⑫「健康教育（食育）」など、本校における特色ある教育活動の取組は適切ですか。



〔考察〕

本校の「健康教育（食育）」を認めるご意見が多く寄せられた。内容を吟味し、さらに実践力を身につけさせたい。

⑬本校は、授業参観や地区懇談会などを通して開かれた学校づくりを目指していますが、取組は適切ですか。



〔考察〕

保護者が安心してお子さんを学校に送り出せる学校を目指して、さらに開かれた学校づくりを進めたい。

※なお、「真田中の教育活動へのご意見」に、保護者の皆様より、大切なご指摘や感謝の言葉をいただきました。ご意見に対する返答は、学校通信（NO.9）に掲載する予定です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。（教頭）